

令和 7 年度
健康づくり・食育関連事業一覧

令和 8 年 5 月 1 日時点

令和7年度健康づくり及び食育の推進に関する取組状況について

1. 調査目的

健康づくり及び食育の推進に関する取組状況について把握するため。

2. 調査対象

健康づくり及び食育事業を実施している関係各課

3. 評価について

① 評価基準

評価	【できなかった=1, できているものの十分ではない=2, できている=3】
----	---------------------------------------

② 評価結果

健康づくり	R4	R5	R6	R7
健康づくり・3（できている）	44	45	36	42
健康づくり・2（できているものの十分ではない）	48	46	43	37
健康づくり・1（できなかった）	0	0	0	0
健康づくり事業数（計）	92	91	79	79

食育	R4	R5	R6	R7
食育・3（できている）	35	40	47	53
食育・2（できているものの十分ではない）	7	3	8	3
食育・1（できなかった）	7	6	2	0
食育事業数（計）	49	49	57	56

※健康づくりと食育で重複している事業は食育で計上

※第2次計画の開始に伴い、令和6年度から集計方法を変更。そのため、令和5年度以前との単純比較はできない。

4. 考察

健康づくり・食育を合わせた評価結果は、「評価3」（できている）が95事業（70.4%）、「評価2」（できているものの十分ではない）が40事業（29.6%）、「評価1」（できなかった）は0事業という結果であった。令和6年度と比較すると、「評価3」の事業数は83事業から95事業へ12事業増加し、「評価2」は51事業から40事業へ11事業減少した。また、健康づくり分野の「評価3」が36事業から42事業へ6事業増加、食育分野の「評価3」が47事業から53事業へ6事業増加しており、両分野において取組の充実が図られている。

「評価3」の事業数が増加した要因としては、健康相談や健康づくり事業における普及啓発機会の拡充、適塩推進事業における教育・啓発活動の充実、介護予防事業における参加促進及び自主的な活動への支援など、各事業において着実な取組の推進が図られたことによるものと考えられる。

今後も、生活習慣病予防や食育等の取組を推進するとともに、妊娠・出産期から高齢期まで、ライフステージに応じた切れ目のない健康づくりを推進していく。

目次

健康づくり及び食育の推進事業一覧

新規事業.....	1
市長公室長／総務・市民協働部.....	2
産業観光部.....	3
人権環境部.....	6
福祉こども部.....	8
健康長寿部.....	14
都市整備部.....	24
教育部.....	25

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R8年度新規事業（1/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期				壮年期	壮年後期
1					●												●							学校管理課	未実施	給食実施回数174回程度/年生徒数4,030人		
2					●												●							学校管理課	未実施	随時・給食時間【参加者数】4,030人		
3					●												●							学校管理課	未実施	随時・給食時間【参加者数】4,030人		

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 市長公室長 総務・市民協働部（2/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者							担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
1					●	●		●			●					●	●		●	●	●	●	●	●	職員厚生課 障害福祉課 長寿生きがい課 市民協働推進課	月～水 みつくすはあつ・ゆめハウスによる飲食の提供 木・金ともいき力フェ遊々による飲食の提供	月～水 みつくすはあつ・ゆめハウスによる飲食の提供 木・金ともいき力フェ遊々による飲食の提供 (R7.12終了)	月～水 みつくすはあつ・ゆめハウスによる飲食の提供 木・金地域活動団体により日替わりで飲食の提供	3	高齢者の生きがい・居場所づくりや障害のある人の社会参加等を目的とした団体が喫茶を運営できた。
2					●		●				●								●	●	●	●	●	市民協働推進課	利用件数：1,092件 利用人数：10,073人	利用件数：1,148件 利用人数：9,889人	実施	3	菟道ふれあいセンターでは、芝生エリア・クローバー畑の開放と貸館業務を行った。また、中宇治地域市民協働推進拠点の整備に向けたトライアル事業を実施し、市内事業者・団体による様々なイベントが行われ、子どもをはじめとする多世代の交流が生まれた。	
3					●	●	●				●								●	●	●	●	●	市民協働推進課	利用件数：11,682件 利用人数：117,941人	利用件数：11,631件 利用人数：116,579人	実施	3	市内4か所に設置された地域活動の拠点施設として貸館業務を行い、市民相互の交流と地域活動の振興、福祉の増進、市民文化の向上を図った。	
4					●											●	●	●	●	●	●	●	●	市民協働推進課	令和6年10月1日実施	令和7年11月11日実施	実施予定 令和8年11月	3	講座のテーマにあわせて、講師から専門的な情報や注意点などをわかりやすく解説してもらい、あらゆる世代に向けた消費者トラブル防止の啓発に取り組むことができた。	
5					●											●	●	●	●	●	●	●	●	市民協働推進課	令和6年5月20～24日	令和7年5月19～23日	実施予定 令和8年5月18～22日	3	令和7年5月19日～23日の間に展示を実施（参加230人）し、消費者庁が示すテーマに応じ、SNSでの詐欺的トラブルの紹介や注意点などを多くの市民へ周知することができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 産業観光部（3/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境											評価	内容
1				●		●	●																文化スポーツ課	団員数 22人	団員数 19人	実施予定	2	合唱団活動に取り組むことにより、小・中学生の文化意識及び協調性などを育てることができた。
2				●			●																文化スポーツ課	【市民文化芸術祭】参加者数：749人 来場者数：4,496人 同参加事業参加者総数：402人 来場者総数：2,143人	【市民文化芸術祭】参加者総数：1,087人 来場者総数：6,935人	実施予定	2	令和6年度より新たな取組みとして、プレコンサートを実施するなど事前広報に努めた他、参加者体験型事業やクイズラリーを実施したことで、前年度より来場者が増加した。
3				●		●																	文化スポーツ課	【ニューススポーツひろば】市主催1,128人 体振主催1,176人 ※市主催分全30回実施 【教室】ニューススポーツひろばに統合し実施	【ニューススポーツひろば】市主催1,217人 体振主催1,221人 ※市主催分全31回実施 【教室】ニューススポーツひろばに統合し実施	実施予定	2	市主催のニューススポーツひろば内に於いて、親子で楽しめるイベントを開催する等、スポーツを開始する機会づくりだけでなく、子育て世代同士のつながりづくりの促進にも貢献した。
4				●		●																	文化スポーツ課	・市長杯6,903人 ・障害者スポーツ大会 342人 ・宇治川マラソン1,834人参加	・市長杯6,718人 ・障害者スポーツ大会 323人 ・宇治川マラソン2,796人参加	実施予定	2	参加しやすいよう広報等を工夫し、参加者数は増加し、多くの市民の方の身体機能の向上を図ることができた。一方、役員の高齢化が課題であり、役員の負担の少ない新たな形の運営方法の検討等が求められている。
5				●		●																	文化スポーツ課	・スポーツ少年団登録者数1,056人 ・体振連27,776世帯加盟	・スポーツ少年団登録者数1,108人 ・体振連24,239世帯加盟	実施予定	2	多くの市民の方に身体機能の向上を図れる場を提供できた。一方、活動人数は減少傾向にあり、活動に係る負担が少ない新たな形の活動方法の検討等が求められている。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 産業観光部（4/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
6				●		●														●	●	●	●	●	文化スポーツ課	・市民駅伝142人 ・ファミリーバドミントン大会53人 ・市民総体7,327人	・市民駅伝140人 ・ファミリーバドミントン大会75人 ・市民総体7,472人	実施予定	2	スポーツを通じて交流を深めながら健康増進が図れる場の提供等、市民ニーズに応じたイベントの運営ができた。
7				●		●														●	●	●	●	●	文化スポーツ課	・スポーツまつり13,000人参加 ・Ujiこどもスポーツフェスタ延べ1,436人参加 ・多世代スポーツ交流フェスティバル延べ2,345人参加	・スポーツまつり15,000人参加 ・Ujiこどもスポーツフェスタ延べ1,864人参加 ・多世代スポーツ交流フェスティバル延べ1,834人参加	実施予定	2	幅広い世代が交流しながら健康増進が図れる場の提供等、市民ニーズに応じたイベントの運営ができた。
8				●													●	●	●	●	●	●	●	●	農林茶業課	7回開催	7回開催	7回開催予定	3	消費者に地元産の農産物等を直接届け地産地消を促進することができた。
9				●	●												●	●	●	●	●	●	●	●	農林茶業課	5月12日（日）実施【参加上限】200人 事前申込制、50名×4部入替制	5月11日（日）実施【参加上限】200人 事前申込制、50名×4部入替制	5月10日（日）実施予定【参加上限】200人 事前申込制、50名×4部入替制	3	宇治茶の伝統的な手摘みを体験してもらうことで、市内産宇治茶を広くPRすることができた。
10				●													●	●	●	●	●	●	●	●	農林茶業課	各種イベントに出展	農業体験を実施各種イベントに出展	農業体験を実施予定各種イベントに出展予定	3	農業者等が様々なイベントに出展し、市内外の消費者へ市内産農産物のPRを行った。また、農業体験を実施し、市民が農業に親しむ機会を設けることができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 産業観光部（5/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期
11				●													●	●	●	●	●	●	●	農林茶業振興課	1回開催	1回開催	未定（開催に向けて調整中）	3	市内農業者と事業者とのマッチング商談会を開催することにより、地産地消の推進に繋がる場を設けることができた。
12	●			●	●													●	●	●	●	●	●	観光振興課	デジタルスタンプラリーを実施。踏破者数7,113人（内訳）デジタル4,458人ウォーキングマップ2,655人	デジタルスタンプラリーを実施。踏破者数8,362人（内訳）デジタル5,214人ウォーキングマップ3,148人	実施予定	3	紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクトの一環として実施。各スタンプスポットで聴ける音声ガイド機能でよりわかりやすくPRした。R8年度は、更なる踏破者数の増加を目指してPRを強化する。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 人権環境部（6/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	食育			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容	
1					●											女性のための相談事業	こころやからだの悩み、家族や職場での人間関係など、女性が抱えている様々な問題に関する相談に、女性の相談員が応じている。 1. 一般相談（面接相談・電話相談） 2. 専門相談（法律相談、こころとからだの相談、フェミニスト・カウンセリング）			●	●	●	●	男女共同参画課	●予約のいない電話相談 ●一般相談 ●専門相談①フェミニスト・カウンセリング ②法律相談 ③こころとからだの相談	●予約のいない電話相談 ●一般相談 ●専門相談①フェミニスト・カウンセリング ②法律相談 ③こころとからだの相談	前年度と同様の内容で実施 ●予約のいない電話相談 ●一般相談 ●専門相談①フェミニスト・カウンセリング ②法律相談	3	（件数内訳） 1. 予約のいない電話相談 166件 2. 一般相談 107件 3. 専門相談 112件	
2					●											女性の健康支援セミナー	「女性の健康週間」に合わせ、女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を自立して過ごすことを支援するため、セミナーを実施する。			●	●	●	●	男女共同参画課	「教えてDr. 今日から「骨活」～人生100年時代、丈夫な骨は予防から～」/井上真理子（池田産婦人科医院院長）	「しんどさをがまんしなくていい生き方」池田裕美枝（海と空クリニック京都駅前院長）・「こころ」と「からだ」を整える日替わり講座	実施予定	3	様々な役割を担うことが多く、自分の事を後回しにしがちな女性に、自分の心とからだに向き合っていただく機会づくりができた。	
3					●											男性のための相談事業	こころやからだの悩み、家族や職場での人間関係など、男性が抱えている様々な問題に関する相談に、男性相談員が応じている。（電話相談）			●	●	●	●	男女共同参画課	毎月第3金曜日 18：00～20：00	毎月第3金曜日 18：00～20：00	前年度と同様の内容で実施 毎月第3金曜日 18：00～20：00	3	毎回数名の相談があり、事業としての需要がある。	
4				●											●	エコットクッキング教室	食に関連した地球温暖化対策を啓発するため、旬の食材の使用、保温調理、生ごみの堆肥化など環境に配慮した買物、料理、食事、片付けを学びエネルギーの節約や食品ロスの削減などの意識を高めるためのクッキング教室（ecoット宇治への委託）			●	●	●	●	環境企画課	1回実施	1回実施	実施予定なし。	3	余熱を利用した調理方法を学ぶ調理教室を1回実施。調理実習や学習の時間を通じて防災や省エネへの意識が高まった。	
5				●											●	フードマイレージ講習会	食物の輸送に伴うCO2排出量（フードマイレージ）に着目し、地産地消などの啓発を行う。主に、市立小学校や市民サークルなどから依頼を受けて実施する。 ※26年度からはecoット宇治への委託となる。			●	●	●	●	●	環境企画課	1回実施	要望が無かったため実施していない。	要望があれば実施。		

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 人権環境部（7/32）

No.	重点課題	健康づくり												食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価		
		肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん				循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	妊娠・出産期	乳幼児期					少年期	青年期	壮年期
6					●												●							環境企画課	食の環境学習の一環として1回実施。ecoット宇治委託事業。	実施していない。	R6年度単年度事業であり、R8年度以降実施予定なし。		

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 福祉こども部（8/32）

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者					担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能				社会環境	妊婦・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年前期	壮年後期
1				●												●			●			●		こども福祉課	57,725人	60,974人 （出張ひろば含む）	継続実施	3	昨年度より若干の利用者数増となり、引き続き多くの方にご利用いただけている。
2				●												●			●			●		こども福祉課	【実施回数】10回 【参加者数】64組 128名	【実施回数】10回 【参加者数】57組 121名	10回実施予定	3	栄養士から一般的な食育指導から個別のケースに応じた相談対応を行い、子育て中の保護者の不安に寄り添い個々に応じた指導を実施することができた。
3	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●		保育支援課	内科健診18回/受診率99.0% 歯科健診14回/同96.9% 歯の教室25回 手洗い教室25回 健康だより11回 尿検査8回/同96.4% 視力検査26回/同	内科健診18回/受診率98.7% 歯科健診14回/同96.9% 歯の教室25回 手洗い教室24回 健康だより11回 尿検査8回/同96.5% 視力検査26回/同	内科健診18回 歯科健診14回 歯の教室25回 手洗い教室24回 健康だより11回 尿検査8回 視力検査20回	3	概ね予定通り実施できた。前年度に比べ、受診率は微減した健診もあるが高水準を保てている。
4	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●		●		●				保育支援課	14回 配布数：各830枚	14回 配布数：各800枚	14回 配布数：各790枚	3	計画通り、実施できた。
5	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●		●						保育支援課	対象者：約830人 日数：292日	対象者：約800人 日数：291日	対象者：約790人 日数：290日	3	計画通り、実施できた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 福祉こども部（9/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境											評価	内容
6				●												●							保育支援課	園庭開放等 回数：42回 利用者：81組	園庭開放等 回数：47回 利用者：116組	園庭開放等 回数：47回	3	概ね実施できた。
7					●												●						保育支援課	【参加者数】 約830人	【参加者数】 約800人	【参加者数】 約790人	3	計画通り、実施できた。
8				●●												●●	●						保育支援課	【参加者数】 約830人	【参加者数】 約800人	【参加者数】 約790人	3	苗の栽培は計画通り実施でき、給食等にも活用できた野菜もあったが、猛暑の影響で夏野菜やさつまいもが不作となった。
9	●●●			●						●●●●●●●						●	●						保育支援課	各園で実施 【参加者数】 5歳 約180人 【参加者数】 4歳 約175人 【参加者数】 3歳 約165人	各園で実施 【参加者数】 5歳 約175人 【参加者数】 4歳 約165人 【参加者数】 3歳 約155人	各園で実施 【参加者数】 5歳 約170人 【参加者数】 4歳 約160人 【参加者数】 3歳 約165人	3	計画通り、各園で子供たちを主体に実施できた。
10	●●●●●			●●						●●●●●●●						●							保育支援課	—	—	未定		保育参観の形態の変化により、給食参観の時間がとりづらくなっており、実施を希望する園がなかった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 福祉こども部（10/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境		妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容
11	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●			●	●			保育支援課	各園（7園）行事食の啓発：8回 食育・お弁当だよりの発行：3回 【参加者数】 児童約830人の保護者	各園（7園）行事食の啓発：8回 食育・お弁当だよりの発行：3回 【参加者数】 児童約800人の保護者	各園（7園）行事食の啓発：8回 食育・お弁当だよりの発行：3回 【参加者数】 児童約790人の保護者	3	計画通り、実施できた。
12					●					●							●							保育支援課	年6回 【参加者数】14人	年6回 【参加者数】14人	年6回 【参加者数】14人	3	計画通り、実施できた。
13										●								●						保健推進課	-	令和7年4月1日開始 助成件数38件	継続実施	3	妊婦の歯科治療を助成することにより、妊婦の経済的支援とあわせて、母子の健康を維持を図ることができている。
14				●		●										●		●	●	●	●			保健推進課	利用実人数138人 ・宿泊型32人 ・訪問型（助産師）46人 ・訪問型（介護福祉士）37人 ・日帰り型84人	利用実人数142人 ・宿泊型33人 ・訪問型（助産師）59人 ・訪問型（介護福祉士）42人 ・日帰り型92人	継続実施	3	親子健康手帳交付時から支援を必要とする人を把握して利用を促し、子育てに対する負担感や不安の軽減を図ることができている。
15											●							●						保健推進課	親子健康手帳交付件数1,019人（含再発行）	親子健康手帳交付件数1,011人（含再発行）	継続実施	3	親子健康手帳の交付と合わせて妊産婦健診の受診券を交付しており、経済的負担の軽減、妊娠・出産期における疾病の早期発見・早期治療、産後初期における母子への支援につながっている。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 福祉こども部（11/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境		妊産・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容
16												●												保健推進課	①随時 ② a) 年間11回32人 b) 年間11回37人 ※調理実習はせずレシピを紹介 c) 年間15回319人 ③年間11回82人 ④年間12	①随時 ② a) 年間11回32人 b) 年間11回23人 c) 年間14回268人 ③年間11回80人 ④年間15回364人	継続実施	3	親子健康手帳交付時から支援を必要とする人を把握して利用を促進し、教室に参加した市民や相談してくる市民に対して個々の生活に合わせた栄養指導を行った。子育てに対する負担感や不安の軽減を図ることができた。
17												●												保健推進課	737人	761人	継続実施	3	母子の状況を実際に見ることによって現状にあった指導や相談ができた。
18												●												保健推進課	75人	83人	継続実施	3	連携する医療機関も増加してきており、適切な時期に支援ができるようになってきている。
19					●							●					●	●	●	●				保健推進課	47人	26人	継続実施	3	新生児未熟児訪問等で把握できなかった乳児のいる家庭を訪問し、子育てに必要な情報提供を行い、子育ての孤立化を防ぐことができた。
20					●							●					●							保健推進課	年間29回918人	年間32回956人	継続実施	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 福祉こども部（12/32）

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者					担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能				社会環境	妊婦・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期
21					●						●						●						保健推進課	970人	910人	継続実施	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。	
22					●						●						●						保健推進課	年間32回 1,025人	年間28回 970人	継続実施	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。	
23					●						●						●						保健推進課	年間32回 1,159人	年間36回 1,098人	継続実施	3	児の成長に合わせた、乳幼児の健康保持・増進・疾患の早期発見・親への育児支援を行うことができる。	
24				●●							●						●						保健推進課	3か月児健診：年間 29回918人 妊娠期は随時 ：1,054人（転入妊婦含む）	3か月児健診：年間 32回956人 妊娠期は随時	継続実施	3	妊娠期から乳幼児健診時まで、成長に合わせて、絵本を通した子どもとのコミュニケーションの方法や意義を伝えることができる	
25					●						●●						●						保健推進課	助成件数 337件	助成件数 397件	継続実施	3	妊娠中の口腔の健康状態を診査し、健康な妊娠・出産を迎えてもらうことができる。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 福祉こども部（13/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境		妊産・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容
26					●					●	●						●		●	●	●	●	●	保健推進課	6月29日（土）実施 368人	6月28日（土）実施 246人	11月実施予定	3	全年代層に対して、齲歯や歯周病の予防に関する正しい普及啓発を行うことができた。
27											●							●						保健推進課	受診件数 781件	受診件数 828件	継続実施	3	聴覚障害の有無の早期発見や、要再検の場合の支援などにつながっている。
28					●						●						●	●	●					保健推進課	年間12回150人 ※講話を中心に実施。調理実習はせずデモンストラーションのみ。	年間12回144人	継続実施	3	講義や動画を通して、簡単な離乳食の作り方や出汁のとり方を伝えた。離乳食を通じて、保護者の健全な育児力の支援ができている。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（14/32）

No.	重点課題			健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価
1				●	●		●	●	●		●						●		●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	【加入団体数】113団体 【加入団体同士のコラボ回数】17	【加入団体数】125団体 【加入団体同士のコラボ回数】19	引き続き、加入団体数を増やし、市内全域で健康づくり・食育の推進を図る	3	加入団体数については年間目標である10団体を上回る加入があった。
2	●	●	●	●	●						●	●					●	●		●	●	●	●	健康づくり推進課	年間45回（自主活動回数） 【参加者数】171人（自主活動参加会員数）	年間38回（自主活動回数） 【参加者数】146人（自主活動参加会員数）	会員の状況と活動内容について、会と相談しながら支援を続けていく必要がある。	3	市民への食生活の普及・啓発を行う機会が増えたことにより、広く市民に生活習慣の普及・啓発を行うことができた。	
3	●		●		●	●	●	●	●	●	●		●	●	●		●					●	●	●	健康づくり推進課	69回643人	96回754件	継続実施。イベント等各地域での相談の機会を確保する。	3	地域イベントの回数が増えて等相談件数が増加した
4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	100回 2,870人	162回 4,185人	継続実施。働き世代への広報の強化や、イベントでの普及啓発を行う。	3	他課との連携や市公式LINE・Instagram等の活用など広報を広げることで講座の新規参加者が増加。普及啓発イベントの回数増加に伴い参加者も増加。
5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	モデル地域に選定した榎島地域でワークショップの開催やイベント出展を行った。	モデル地域の榎島地域で健康イベントの開催やイベント出展を行った。	地域での顔の見える関係を継続し、引き続き地域にて活動を行う。	2	分析結果を活用し、地域特性に合わせた事業について地域とともに検討することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（15/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病			生活機能	社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期					青年期	壮年期	壮年後期	高齢期
6	●		●			●															●	●	●	●	健康づくり推進課	令和6年9月～令和7年2月アプリ運用	令和7年9月～令和8年2月アプリ運用 ※歩数に加えて、食事、血圧、体重等が記録できる機能を追加	引き続き令和8年9月～令和9年2月末アプリ運用予定	3	ウォーキングアプリを予定していた期間で運用し、運動習慣の動機づけ、継続支援を提供できた。
7						●	●			●					●						●	●			健康づくり推進課	実人数2名 述べ人数3名	実人数1名 述べ人数1名	継続実施。	2	ホームページや市政だよりの掲載、関係機関からの周知などの広報を行った。
8	●	●	●	●	●	●				●	●	●					●			●	●	●	●	●	健康づくり推進課	12月22日（日）生涯学習センター、産業会館にて実施【参加者】延べ1,400人	12月14日（日）生涯学習センター、産業会館にて実施【参加者】延べ1,400人	12月13日（日）総合福祉会館、産業会館にて実施予定	3	参加団体数および参加者延べ人数が大幅に増加した。会場の規模が限られているため参加団体の増加には上限があるが、引き続きより多くの市民に参加してもらえるように広報する。
9	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	①適塩ランチ提供(7,1月) ②健康づくり・食育ラジオリレー12回 ③食育だよりの発行12回	①適塩ランチ提供(1月) ②健康づくり・食育ラジオリレー12回 ③食育だよりの発行12回	食育に関する情報提供をSNS等を活用しながら実施予定	3	塩の取り過ぎが身体に及ぼす影響など幅広い年齢層へ食の情報を広めている。引き続き広報していく。
10	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●		健康づくり推進課	【実施回数】9回 【参加者数】105人	【実施回数】9回 【参加者数】112人	【実施回数】8回 調理動画作成（予定）	2	春夏秋冬4季実施できた。1回あたりの参加者数は今年度平均で12.4人（定員12～16人）。日常に即した内容にするためコースを2つに分け、より充実した内容となった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（16/32）

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境			食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					高齢期	評価
11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	健康づくり推進課	-	【受講者数】18人 【入会者数】14人	-	2	本市における食生活改善推進員の目標数は未達成であり、定期的に実施する必要がある。また、修了生の若葉の会への定着が課題であり、若葉の会と連携しながら支援していく必要がある。
12			●	●								●	●			●	●		●	●	●	●	●	●	健康づくり推進課	健康展や、イベント等で適塩に関する普及啓発を実施する。	11月の健康展：テーマ「適塩すごく」を254名参加 適塩に関する普及啓発を実施。	適塩をより身近に感じするために「適塩すごく」を作成予定。イベント等で野菜のコツ集等を用い、適塩に関する普及啓発を実施。	3	イベント等で普及啓発を行うことができた。また、普及啓発媒体として野菜のコツ集を作成することができた。
13		●	●		●							●	●			●	●			●	●	●	●	健康づくり推進課	20～64歳対象19+52=71人 65歳以上対象69人 中学生対象64人 計204人	小学生向け適塩講座456人 中学市向け適塩講座72人 市民対象適塩講座117人 計645人	小学生、中学生、市民向け講座を幅広く実施する	3	小学生向け講座を多くの学校で実施することができた。今後は幅広く適塩について啓発していくため、改めて事業について広める。	
14		●	●		●							●	●			●	●				●	●	●	●	健康づくり推進課	①7月と1月に実施79食+70食=149食 ②レシピ配布数630枚+236枚=866枚	①1月実施57食 ②レシピ配布数630枚+236枚=866枚	①1月実施予定 ②4～12月毎月第3火曜日実施予定	3	市民へ気軽に実践できる場づくりを行い、適塩に取り組みやすくしたが実践できる情報提供がさらに必要である
15											●													健康づくり推進課	6月25日（火）8階大会議室にて実施	6月25日（水）8階大会議室にて実施	6月25日（木）安心館3階ホールにて実施予定	3	関係各課の参加がはかれるよう、周知を行い実施することができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（17/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度 実績	令和7年度 実績	令和8年度 事業予定	令和7年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	壮年後期	高齢期
16	●	●	●	●	●						●		●			●	●	●	●						健康づくり推進課	(小倉、木幡・黄檗エリア実施)事業の考え方に基づき、地域での食育活動のための補助金を支援する補助事業13件	市内全域展開を行った。補助事業12件	健康課題等を含めた食育事業の展開等幅広い事業展開ができるようになる	3	食育の課題に対応した事業に対して補助を行うことで幅広い食育事業者とつながることができた。
17	●		●								●										●	●	●		健康づくり推進課	受診者数：330人 受診率：15.7%	受診者数：323人 受診率：15.6%	昨年度同様、対象者全員に受診票を配布する。	2	対象者全員に受診票を配布し、周知を図ることができた。
18		●									●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：3,811人 受診率：5.2% ※人間ドック受診者含む	受診者数：3,534人 受診率：5.5% ※人間ドック受診者含む	50歳以上に胃内視鏡検査もしくは胃部×線検査を2年に1回実施。個別勧奨（50歳）通知予定。	2	胃内視鏡検査の導入により早期がんの発見につながっている
19		●									●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：5,609人 受診率：3.4% ※人間ドック受診者含む	受診者数：5,728人 受診率：3.6% ※人間ドック受診者含む	40歳以上に胸部×線検査を実施。広報誌にて周知予定。個別勧奨（50歳）通知予定。	2	周知啓発の強化と実施回数の増回により受診率は増加傾向にある
20		●									●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：11,273人 受診率：5.3% ※人間ドック受診者含む	受診者数：11,337人 受診率：5.0% ※人間ドック受診者含む	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付。40歳、50歳、60歳には肝炎ウイルス個別勧奨通知に大腸がん検診リーフレットを同封。	2	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（18/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度 実績	令和7年度 実績	令和8年度 事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病			生活機能	社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期					青年期	壮年期	高齢期	評価
21		●									●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：3,769人 受診率：15.7%	受診者数：3,399人 受診率：15.8%	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付 国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨の送付を継続	2	国保加入者に対して受診勧奨通知、国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨を送付することで周知を図ることができた。
22		●									●	●									●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：4,530人 受診率：12.9% ※人間ドック受診者含む	受診者数：4,094人 受診率：12.7% ※人間ドック受診者含む	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付 国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨の送付を継続	2	国保加入者に対して受診勧奨通知、国保加入者以外の者（一部）への個別勧奨を送付することで周知を図ることができた。	
23		●									●	●										●	●	健康づくり推進課	受診者数：1,774人	受診者数：1,725人	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付	2	国保加入者に対して受診勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。	
24											●											●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：1,204人	受診者数：1,090人	例年と同様に実施 40歳、50歳、60歳の人に個別勧奨通知を送付	2	40歳、50歳、60歳の人に個別勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。
25											●												●	健康づくり推進課	受診者数：2,646人	受診者数：2,826人	65歳以上に肺がん検診と同時実施。	2	肺がん検診の受診者数増加と高齢者の増加に伴い、結核検診の受診者数も増加傾向にある	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（19/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病			生活機能	社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期					青年期	壮年期	壮年後期	高齢期
26										●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：267人 受診率：2.1%	受診者数：196人 受診率：1.5%	20、30、40、45、50、55、60、65、70歳の市民を対象に個別検診として実施。20、40、50、60歳の人には個別勧奨通知を実施。	2	40歳、50歳、60歳の人には肝炎ウイルス個別勧奨通知に歯科健診チラシを同封した。	
27	●	●	●							●	●	●											●	健康づくり推進課	受診者数：366人	受診者数：386人	例年と同様に実施	2	例年と同様に実施した。令和3年度の制度変更後、受診者数が減少した。	
28	●		●								●												●	健康づくり推進課	受診者数：11,053人	受診者数：11,846人	例年と同様に実施	2	例年と同様に実施し、受診者数はコロナ以前の水準に回復した。被保険者数の増加に伴い、受診者数は微増傾向である。	
29										●													●	健康づくり推進課	受診者数：37人	受診者数：24人	例年と同様に実施	2	後期高齢者医療制度保険料通知に歯科健診チラシを同封した。	
30	●	●	●								●	●										●	●	●	健康づくり推進課	受診者数：人間ドック1,653人、脳ドック706人	R6と同様に実施。受診者数：人間ドック1,599人、脳ドック662人	例年と同様に実施	2	令和7年度の受診者数は、被保険者数の減少に伴い微減した。Web申請は4年目で利用が定着し、一斉受付で1,327人の利用があった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（20/32）

No.	重点課題			健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年前期	壮年後期	高齢期	評価
31	●		●			●	●	●	●	●		●		●	●								●	●	●	健康づくり推進課	①特定健診受診実施件数 8,276件 ②特定健診未受診者対策を拡充して実施	①特定健診受診実施件数 8,038件 ②特定健診未受診者対策を実施	引き続き受診率向上に努める	2	昨年に引き続き、特定健診の受診率向上を図るため、ナッジ理論を用いた対象者別の勧奨通知とし、内容を改めた封書通知を送付した。
32	●		●			●	●	●	●	●		●		●	●								●	●	●	健康づくり推進課	①特定保健指導実施件数 177件(R7.3月末時点の初回終了者) ②医療機関・ICT型市直営での特定保健指導を第4期に基づき実施 ③特定保健指導未利用	①特定保健指導実施件数 170件(R8.3月末時点の初回終了者) ②医療機関・ICT型・市直営での特定保健指導を第4期に基づき実施 ③特定保健指導未利用	引き続き特定保健指導未利用者対策を強化して実施。	2	・特定保健指導実施件数が減少した。 ・I C T型特定保健指導の利用者が特に少ない。
33		●										●	●										●	●		健康づくり推進課	受診者数：2,031人	受診者数：1,208人	30歳、35歳、40歳の人に実施（受診要件あり）	2	30歳、35歳、40～49歳の人に個別勧奨通知を送付し、周知を図ることができた。
34				●												●							●	●		長寿生きがい課	クラブ数49 会員数1,898人	クラブ数44 会員数1,808人	老人クラブが自主的に教養講座・レクリエーション・社会奉仕・スポーツ等の年間を通じて恒常的かつ計画的な活動を行う予定	2	クラブ数、会員数が減少傾向にある。
35				●								●				●								●		長寿生きがい課	令和7年2月24日（月）開催 参加者300名	令和8年2月21日（土）開催 参加者400名	令和9年2月27日（土）開催予定	2	地域で活動する団体の発表や体験コーナーを充実させたことで参加者は昨年より増加した。フェスで発表してもらえ活動団体を増やしていくことが課題である。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（21/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度 実績	令和7年度 実績	令和8年度 事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病			生活機能	社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期					青年期	壮年期	壮年後期	高齢期
36				●							●					●							●	長寿生きがい課	実施回数2回 令和6年度末現在登録者数：283名	実施回数2回 令和7年度末現在登録者数：301名	2回開催予定	3	地域開催も取り入れ、あわせて20名の登録、新たな通いの場の開設に向け担い手の養成を進めている。	
37				●												●						●	●	●	長寿生きがい課	実施回数6回 実人数8人 延人数32人	実施回数6回 実人数16人 延人数63人	6回開催予定	3	認知症の方を介護する家族が、認知症について正しい知識や介護方法等を学び、また参加者同士の交流から心身の安定を得ることができている。
38				●												●						●	●	●	長寿生きがい課	実施回数12回 実人数 23人 延人数 74人	実施回数12回 実人数 27人 延人数 59人	12回開催予定	3	介護者同士のピアカウンセリングの機会として活用されている。
39				●		●					●					●							●	長寿生きがい課	実施回数275回 実人数299人 延人数10,311人	実施回数276回 実人数293人 延人数10,882人	継続実施	3	参加者、延人数ともに増加し自主的な運動の場として周知し実施することができた。	
40				●		●					●					●							●	長寿生きがい課	実施回数240回 実人数178人 延人数2,980人	実施回数240回 実人数177人 延人数3,024人	継続実施	3	当教室卒業生がセルフパワリハへ移行しており、自主的な運動の場に繋がっている。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（22/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度 実績	令和7年度 実績	令和8年度 事業予定	令和7年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病			生活機能	社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期					青年期	壮年期	高齢期
41				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 240回 実人数 226人 延人数 3,688人	実施回数 240回 実人数 224人 延人数 3,696人	継続実施	3	体力に自信のない人、フレイル状態にある人も無理なく運動を取り入れることができる教室として実施できた。
42				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 560回 実人数 409人 延人数 6,881人	実施回数 560回 実人数 416人 延人数 7,008人	継続実施	3	教室終了後の自主グループが3団体立ち上がり、運動の継続・仲間づくりに結びついている。
43				●												●							●	長寿生きがい課	実施回数 5回 実人数 107人 延人数 110人 新規ボランティア登録 2人	実施回数 5回 実人数 101人 延人数 119人 新規ボランティア登録 3人	継続実施	3	研修内容を地域に持ち帰って実施しやすい内容にしたため、参加者の満足度が高く、内容をグループ活動に取り入れてもらえた。
44				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 160回 実人数 139人 延人数 2,415人	実施回数 160回 実人数 143人 延人数 2,400人	継続実施	2	参加者同士の交流を通じて、自主グループの立ち上げも支援しているが、今年度は立ち上がりはなく、既存のグループへの紹介のみとなった。
45				●		●					●				●								●	長寿生きがい課	実施回数 192回 実人数 502人 延人数 3,279人	実施回数 192回 実人数 638人 延人数 3,770人	継続実施	3	地域に出向いて講座を実施したところ、自主グループが立ち上がった教室があった。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 健康長寿部（23/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境											評価	内容
46				●		●					●				●							●	長寿生きがい課	実施回数 772回 実人数 146人 延人数 4,279人	実施回数 764回 実人数 155人 延人数 4,358人	継続実施	2	複数年続ける利用者も多く、地域に根ざした教室となっている。利用者条件について検討が必要。
47				●		●					●				●							●	長寿生きがい課	派遣延回数：58回	派遣延回数：83回	継続実施	2	利用は増えたが定員が10人以上や週1の活動と利用条件が厳しいため、利用条件について検討が必要。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 都市整備部（24/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者							担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期					壮年後期	高齢期
1						●												●	●	●	●	●	●	●	公園緑地課	4月29日開催令和6年度実績 1,949人	4月26日開催令和7年度実績 2,233人	4月25日開催令和8年度実績 2,604人	3	当日の入場者数も増加しており、都市緑化の普及啓発を一定進めらることができた。また、市民に緑化活動に対する参加、協力を得る一つの契機に繋がれたと考える。
2						●												●	●					●	公園緑地課	遊具更新公園数：6公園 更新遊具数：11基	遊具更新公園数：4公園 更新遊具数：13基	継続実施予定	3	計画通り、バリアフリー化及び遊具の更新を実施することが出来た。
3						●												●		●	●	●		公園緑地課	51,666人	51,947人	継続実施予定	3	各種トレーニング講座等の事業を拡充させることで、利用者を増加させることができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（25/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価		
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価
1						●														●	●	●	●	●	教育総務課	前年度と同様に実施（使用件数17,466件登録団体数359団体）	前年度と同様に実施	前年度と同様に実施	2	市民のスポーツ・レクリエーション等健康づくりの場として学校施設を有効に活用し、適切に実施することができた。
2					●												●								学校管理課	給食実施回数184回/年 児童数8,268人	給食実施回数184回/年 児童数8,026人	給食実施回数184回/年 児童数7,823人	3	学校給食の実施目標である、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ることができた。
3											●								●						学校管理課	心臓検診受診者数2,732人	心臓検診受診者数2,628人	心臓検診受診予定者数2,478人	3	小学校1・4年生を対象に心臓検診を実施することができた。
4											●								●						学校管理課	児童数8,268人	児童数8,026人	児童数7,823人	3	学校保健や学校安全に関する事業を適切に実施することができた。
5											●								●						学校管理課	心臓検診受診者数1,424人	心臓検診受診者数1,332人	心臓検診受診予定者数1,256人	3	中学校1年生を対象に心臓検診を実施することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（26/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育		事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	高齢期					評価	内容
6											●						中学校保健管理事業	学校保健及び学校安全に関し、法令に定める健康診断の実施や、環境衛生ならびに通学の安全の確保に努め、さらに充実を図るとともに、学校管理下における事故災害に対する給付を行う。			●				学校管理課	生徒数 4,312人	生徒数 4,172人	生徒数 4,030人	3	学校保健や学校安全に関する事業を適切に実施することができた。
7											●						幼稚園保健管理事業	学校保健及び学校安全に関し、法令に定める健康診断の実施や、環境衛生ならびに通園の安全の確保に努め、さらに充実を図るとともに、学校管理下における事故災害に対する給付を行う。			●				学校管理課	園児数 85人	園児数 75人	園児数 61人	3	学校保健や学校安全に関する事業を適切に実施することができた。
8										●							フッ化物洗口	むし歯予防対策として、週1回のフッ化物洗口を実施する。			●				学校管理課	毎週1回 【参加者数】6,142人	毎週1回 【参加者数】6,002人	例年どおり各校毎週1回の実施を予定	2	令和6年度と比較すると実施率は上がっているが、引き続き周知等を行うことで実施率を上げたい。
9					●												中学校昼食提供	平成25年10月から8校を追加し、市内全中学校（10校）で昼食提供を実施。			●				学校管理課	全日授業日・昼食時間 【参加者数】平均利用率0.6%	全日授業日・昼食時間 【参加者数】平均利用率0.8%	廃止	3	昼食の提供希望者に対して、昼食の提供をすることができた。
10					●												● 小学校給食行事献立	食に関する指導の教材とするため計画に即して献立を作成し、引き続き行事食を取り入れることにより、食文化に関心をもたせたり、地元産物の使用により郷土への理解を深めるよう努める。			●				学校管理課	随時・給食時間 【参加者数】8,268人	随時・給食時間 【参加者数】8,026人	随時・給食時間 【参加者数】7,823人	3	献立に行事食を取り入れることにより、食文化に関心をもたせたり、地元産物の使用により郷土への理解を深めるよう努めることができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（27/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価					
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価	内容		
11					●												●	小学校給食食育の日献立	食に関する指導の教材とすることを計画に即して献立を作成し、引き続き月1回（毎月19日）を食育の日として特別献立を実施する。				●					学校管理課	随時・給食時間 【参加者数】 8,268人	随時・給食時間 【参加者数】 8,026人	随時・給食時間 【参加者数】 7,823人	3	月1回（毎月19日）を食育の日として特別献立を実施することができた。
12						●					●							総合野外活動センター管理運営事業	「自然とのふれあい、自然のなかでの交流」をテーマに、青少年をはじめ、すべての市民が利用できる総合的な野外活動施設、総合野外活動センター「アクトバル宇治」の施設管理運営をしている。	●	●	●	●	●	●	●	生涯学習課	日帰り・宿泊での利用者数 96,868人	日帰り・宿泊での利用者数 96,163人	Web予約システムの導入など、サービスの向上に努め、集客数の増加を図る。	2	コロナ禍は大幅に利用者数が減少したが、令和6年度に利用者集はコロナ前の水準まで回復し、令和7年度についても同水準を保った。	
13				●											●	●	市民まなびの集い（宇治まなびんぐ）	生涯学習に取り組んでいる市民の日常活動の発表と交流を図るとともに、市民の生涯学習への意欲を高め、学習活動への参加を促進することを目的に、実行委員会を組織して開催する。	●	●	●	●	●	●	●	生涯学習課	開催期間2日 37団体・個人が出展 参加延べ人数752人	開催期間2日 38団体・個人が出展 参加延べ人数743人	開催期間2日 約40団体・個人が出展予定 参加延べ人数約1,000人の予定	2	実行委員、事務局双方が協力し合い、当日の運営が円滑に進められた。参加者数が少し伸び悩んだため、広報に力を入れていきたい。		
14				●											●	●	夏休み子ども★わくわくフェア	夏休み子ども★わくわくフェアは、リピーターとして毎年参加してくれる小学生もあり、調理実習のコーナーも、毎年多くの応募をいただいている。平成29年度以降も小学生が料理する喜びを感じられる機会として継続して夏休みに開催し、調理実習のコーナーを出展してもらう。						●		生涯学習課	【実施回数】1回 【参加者数】16人 全体参加人数909人	【実施回数】1回 【参加者数】16人 全体参加人数1,052人	【実施予定回数】1回 【参加予定者数】16人	3	調理を伴うコーナーは1つのみ。小学生を対象に夏休みの朝食をテーマに調理を実施した。		
15					●												●	減塩味噌づくり講習会	市民団体が企画運営して、生活習慣病予防のため、作り方を学び、健康的な食生活を考え、有用な健康食作りを普及するために実施する。	●		●	●	●	●	●	生涯学習課（宇治公民館）（小倉公民館）	（宇治公民館） 【実施回数】2回 【参加者数】各16人 （小倉公民館） 【実施回数】3回 【参加者数】各10人	（宇治公民館） 【実施回数】2回 【参加者数】各16人 （小倉公民館） 【実施回数】3回 【参加者数】各10人	（宇治公民館） 【実施予定回数】2回 【参加予定者数】各16人 （小倉公民館） 【実施予定回数】3回 【参加予定者数】各10人	3	講習会参加費を1,800円に統一。麴等の値上がりにより参加費をどうするか、警報等により事業が中止の場合のリスク管理が課題である。定員を増やしたり抽選にしたりして、より多くの市民に参加してもらうことができた。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（28/32）

No.	重点課題				健康づくり											食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価	
	肥満の減少	がん死亡の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能	社会環境	食育			妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期					高齢期	評価
16						●												●		●	●	●	●	生涯学習課 （宇治公民館）	【参加予定者数】 16人	【参加予定者数】 16人	【参加予定者数】 16人	3	美味しく新鮮なトマトを使用したケチャップ作りを学び満足される参加者が多かった。	
17					●	●														●		●	●	生涯学習課 （小倉公民館）	【実施回数】3回 【参加者数】①54人②48人③54人	【実施回数】3回 【参加者数】①80人②68人③81人	【実施予定回数】3回 【参加予定者数】各回18組	3	大変人気で募集前に今年度の募集予定の問い合わせがある。親子で自然にふれ、作物を作る喜びを感じていただくなど意義のある取り組みだと考える。	
18					●	●													●		●	●	生涯学習課 （小倉公民館）	【実施回数】5回 【参加者数】①17人②17人③12人④19人⑤中止	【実施回数】5回 【参加者数】①19人②15人③17人④20人⑤19人	【実施予定回数】5回 【参加予定者数】各回20人	3	今年度は「世界の食」シリーズであった。講師から単にレシピだけでなく、世界の多様な食文化について参加者は学んでいた。食はそれぞれの国の気候・歴史・地理条件等にも影響を受けていることなど、国際理解につながる内容であった。		
19					●	●										●	●	●	●	●	●		生涯学習課 （木幡公民館）	【実施回数】1回 【参加者数】12人	【実施回数】1回 【参加者数】12人	【実施予定回数】1回 【参加予定者数】12組	3	人気が高く好評だった、受付開始すぐに定員になる事業。来年度も実施の方向で考えたい。		
20					●	●												●		●	●	●	●	生涯学習課 （木幡公民館）	【実施回数】2回 【参加者数】①10人②10人	【実施回数】2回 【参加者数】①10人②10人	【実施予定回数】2回 【参加予定者数】各回10人	3	2回事業を実施したが、相変わらず人気が高く、開始から10分で募集は終了した。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（29/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価	内容
21				●												●	子ども茶道教室	子どもたちが茶道のお点前を通じて、日本人としての礼儀作法を体験し学ぶ機会とする。とともに、お茶を通して人と人との交わりの大切さや人を思いやる心、人に感謝する心を身につけることを目的とする。			●					生涯学習課（広野公民館）	【実施回数】8回 【参加者数】延べ70人（登録13人）	【実施回数】8回 【参加者数】延べ124人（登録18人）	【実施予定回数】8回 【参加予定者数】120人（登録15人）	2	連続受講者も増え活発な講座運営であった。市立小学校の総合的な学習の時間で児童が学んでいる「お茶」との関係性、整合性を検証する必要がある。
22					●												●	手づくりみそ講習会	市民団体が企画運営して、生活習慣病予防のため、作り方を学び、健康的な食生活を考え、有用な健康食作りを普及するために実施する。	●		●	●	●	●	生涯学習課（広野公民館）	【実施回数】2回 【参加者数】延べ20人	【実施回数】2回 【参加者数】延べ19人	【実施予定回数】2回 【参加予定者数】①10人②10人	3	広野で3年目の開催となり、今後定着していくと思われる。申込み初日には定員に達するという気である。当日の運営等スムーズであった。
23					●												●	「食」に関する指導	食べ物に興味や関心を持ち、献立や食品名がわかり、食習慣や生活習慣と健康状態の関わりを知る。また、栄養バランスを考慮しながら献立を考えることができる。幼稚園教育要領・学習指導要領に基づき、生活の中に位置づけて指導。	●	●				学校教育課	給食や弁当等昼食指導を通じて、また教科や領域の中で指導	給食や弁当等昼食指導を通じて、また教科や領域の中で指導	給食等の昼食指導を通じて、また教科や領域の中で指導予定	3	予定通り実施することができた。	
24												●						保健学習	個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。学習指導要領に基づき、小学校1年～中学校3年（全学年）で学級活動で学習。			●				学校教育課	全校で実施（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施予定（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施予定（小学校20校中20校、中学校10校中10校）	3	予定通り実施することができた。
25					●							●						体育科・保健体育科学習	健康でたくましい心身や体力を養うためには、適度な運動や休養、そして虫歯予防や喫煙の害を理解し、日々の生活で実践が図れるようにする。学習指導要領に基づき、小学校3～6年は体育科（保健）で、中学校は保健体育科で学習。			●				学校教育課	全校で実施（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施予定（小学校22校中22校、中学校10校中10校）	全校で実施予定（小学校20校中20校、中学校10校中10校）	3	予定通り実施することができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（30/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価				
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価	内容	
26					●												●	宇治市学校給食研究会 夏季研究会	小学校における食育に関する取組についての実践報告や講演会、および社会や児童の実態に応じた研究協議や研修会。			●					学校教育課	【参加者数】150名 【実施回数】1回 7月25日開催	【参加者数】150名 【実施回数】1回 7月24日開催	【参加者数】150名 【実施回数】1回 7月23日開催予定	3	予定通り実施することができた。
27					●												●	食に関する指導充実事業 (府教委指定)	食に関する指導計画に基づき、取組の充実を図る。実施期間中に食に関する取組を報告し、市立小中学校の食育の普及を図る。			●					学校教育課	北槇島小及び西小倉小が指定を受け研究を推進した。	槇島小及び西小倉小が指定を受け研究を推進した予定。	槇島小及び木幡小が指定を受け研究を推進する予定。	3	予定通り府教委と連携し、研究を進めることができた。
28					●												●	食育に関する取組状況調査	調査用紙を配布し、本年度の食育に関する取組を報告する。(府の調査)			●					学校教育課	府の事業や調査に協力し、食育に関する取組を推進した。	府の事業や調査に協力し、食育に関する取組を推進した。	府の事業や調査に協力し、食育に関する取組を推進する予定。	3	予定通り実施することができた。
29				●													●	ふれあい教育相談	小中学生とその保護者を対象に、不登校、いじめ、学習、学校生活などの「悩み」に対応し、「教育委員会」に電話することに躊躇される小中学生やその保護者を対象に相談しやすい体制とする。電話に加え、Eメールでも相談できる。			●	●			教育支援課	ふれあい教育相談は学校教育課と教育支援課内での電話相談とEメールとしている。	ふれあい教育相談は学校教育課と教育支援課内での電話相談とEメールとしている。	今年度も昨年度に引き続き、電話相談とEメールでの対応予定。	2	学習や家庭教育、学校における活動に関することは学校教育課で、いじめ・不登校・子どもの行動で気になることは教育支援課で相談を受けた。	
30				●													●	心と学びのパートナー派遣事業	生徒の悩み相談・話し相手として生徒が身近に感じる大学(院)生、教員志望者等の若い世代、若しくは教職経験者などの相談員を中学校に配置することにより、不登校や問題行動の未然防止を図る。			●				教育支援課	6中学校に配置 相談 951人	6中学校に配置 相談 2,225人	引き続き、心の居場所サポーター(京都府事業の既存配置校)の配置のない6中学校に配置する。	3	生徒が悩みを気軽に相談できる若い世代等の相談員を配置し、関係機関等と連携しながら問題行動及び不登校の未然防止を図った。	

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（31/32）

No.	重点課題				健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価			
	肥満の減少	がん死亡の減少	高血圧の予防	つながり	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・睡眠	飲酒	喫煙	歯・口腔	健康行動	がん	循環器病	糖尿病	生活機能			社会環境	食育	妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期					壮年期	高齢期	評価	内容
31				●												●	不登校児童生徒自立支援教室（～H29まで適応指導教室運営事業）	心理的な要因等で学校に行くことが出来ない児童・生徒の「心の居場所」として、不登校児童生徒自立支援教室で過ごすことにより学校復帰を支援し、一人一人の社会的自立に向けて支援を行う。			●					教育支援課	通所 30人 学校復帰 8人	通所 31人 学校復帰 6人	不登校児童生徒支援事業と一体的な運営を行う。	2	不登校児童生徒自立支援教室での支援・指導を通じ、不登校の児童生徒の学校生活及び社会生活への復帰、社会的自立に向けての支援を図った。
32				●												●	不登校児童生徒支援事業	学校への支援及び不登校児童生徒やその家庭への直接支援をとおして、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援を行う。			●					教育支援課	7ケースを支援	4ケースを支援	不登校児童生徒自立支援教室と一体的な運営を行う。	3	複雑な不登校問題に対し、児童生徒や家庭への支援をコーディネーターを中心として行うとともに、福祉部局との連携を図る中で社会的な自立に向けて組織的に取り組んだ。
33				●	●											●	大久保青少年センター活動事業	青少年を対象とした体験活動、文化・スポーツ活動事業などを実施することにより、子どもたちの健やかな成長に努める。			●					大久保青少年センター	参加者数 2,344人	参加者数 2,489人	参加者数 2,500人	3	各種の青少年健全育成活動の実施により、子どもたちの健やかな成長に寄与することができたが、令和6年度と比較して参加人数は増加している。
34				●●												●	父の日料理教室	小中学生を対象としてパン作りを行い、父の日のプレゼントとして家族に贈ること、家族の大切さや一人ひとりが大切にされる社会の実現について考える機会とする			●					大久保青少年センター	参加者数 10人	参加者数 10人	参加者数 10人	3	パン作りを通じて青少年の食育にも資する事業となった。
35				●	●												善法青少年センター活動事業	青少年の教育・文化の向上、健全育成を目的に、学習・文化活動、体育・スポーツ・レクリエーション活動などのセンター事業を行う。			●					善法青少年センター	参加者数 608人	参加者数 605人	参加者数 見込み 600人	3	ポッチャ・フットサル等の教室開催を通して、身体を動かすことの楽しさを意識付けすることができた。

宇治市健康づくり・食育推進計画（第2次）に係る行政の取組
R7年度 教育部（32/32）

No.	重点課題			健康づくり										食育	事業名	事業概要	対象者						担当課	令和6年度実績	令和7年度実績	令和8年度事業予定	令和7年度評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				妊娠・出産期	乳幼児期	少年期	青年期	壮年期	壮年後期	高齢期	評価	内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
36					●	●																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														